

タブレットのきまり ゆ だ しょうがっこう 湯田小学校

学校から貸し出されるタブレットには、いろいろな機能があり、上手に使うことで、次のようなことができます。

- いろいろな情報や興味あることに触れるなど、新たな学びのきっかけにする。
- オンライン教材などを使い、自分のペースや理解に応じて学習内容をえらぶ。
- 離れた場所にいる人と、話し合いをする。
- 災害などで学校が休校になってしまっても先生や友達とつながり、オンラインによる学習をする。

しかし、使い方を間違えると壊れたり、トラブルの原因となったりするので、「タブレットのきまり」をきめます。このきまりを基本に、自分で考えたり先生や家族と相談したりしながら、タブレットを「安心・安全・快適」に使いましょう。

1 使用場所

学校と家で使います。ただし、授業に必要があるとき、学校や家以外の場所でも使えます。そのときは、紛失や盗難、落下による破損などに、十分に気をつけましょう。

2 学校で使うとき

- 授業中の必要な時以外は使用しません。（休憩時間・給食中・給食準備中）
- 学習に関係のない目的で使用しません。
（例：ゲーム・好きなものを検索するなど）
- 学習に関係のない画像を保存しません。

3 家で使うとき

- 登下校中はカバンから出さないようにしましょう。
- 明るい部屋で使うようにし、画面に近づきすぎないように気をつけましょう。また、休けいをしながら使い、30分に一度は遠くを見るなど、目を休ませましょう。
- 寝る時こくの30分前には、使うのをやめるようにしましょう。
- 使う時間は、家の人とよく話し合い、決めましょう。
- 学校で使えるように、バッテリーの残量に注意しながら、充電をしましょう。

4 タブレットの扱いかた

- 丁寧に使いましょう。（投げない、強く押さええない、水にぬらさない など）
- タブレットを持って走ったり、操作しながら歩いたりしてはいけません。
- 地面に直接置かないようにしましょう。
- つくった資料（写真や動画など）やインターネットからダウンロードしたデータは、マイドライブに保存しましょう。
- 使用しない時はケースの中にしまいましょう。
- ホーム画面やアイコンは変更せずに使用しましょう。

